

4. 教科目標

医療専門課程

医療秘書・情報学科（昼間2年制）

養成目的

本格的な高齢化社会が到来し、近年、大きな医療制度改革が実施されている。それに伴って、院内ではIT化の急速な進展および安定的な医療提供の確保に係る新しい事務系職種が誕生するなど、医療機関を取り巻く環境が著しく変化している。このような業界の新しいニーズに応え、社会に貢献することを目的とする。

教育目的（ミッション）

本学科では、従来の事務処理能力に加え、医療情報処理技術や電子カルテシステムの操作、医療システム管理、DPCなど医療事務に必要な最新の知識・技能を習得するとともに、対面業務に必要なコミュニケーション能力やサービスマインドの育成にも努め、チーム医療に貢献できる積極的なメディカルスタッフの養成を目標とする。

1. 医療秘書専攻

医療事務や受付業務の即戦力になりうるエキスパートを養成する。

2. クラーク専攻

病棟・外来を中心に、医師・看護部門のサポートができるクラークを養成する。

3. 診療情報管理士専攻（プラス1年専攻科在籍必要）

ICDコーディングやDPC、医療情報処理業務など最新の医事知識・技能を持ち合わせた診療情報管理士を養成する。

4. 医療ICT専攻（プラス1年専攻科在籍必要）

医療システム管理者として必要な知識・技術を持ち合わせた医療情報技師を養成する。

養成目標（到達目標）

本学科では患者さんに安心していただけるコミュニケーション力・サービス精神を備える人材育成を目標とする。

取得目標資格

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 医療秘書技能検定 | 6. ITパスポート試験 |
| 2. 医事コンピュータ技能検定 | 7. 電子カルテ実技検定 |
| 3. 診療報酬請求事務能力認定試験 | 8. 医療情報技師 |
| 4. 秘書技能検定 | 9. 医師事務作業補助認定 |
| 5. サービス接客実務検定 | 10. ビジネス文書技能検定 |

就職分野

病院・クリニックなどの医療機関、調剤薬局、医事システム開発メーカー、健康保険組合など。

職種

病院窓口、医療クラーク（医局秘書、医師事務作業補助者含む）、医療マネジメント職、診療情報管理士、医療システム管理者、医事コンピュータインストラクター、など。